

- 問1 現金そのものを直接送る代わりに、銀行などの口座振替を利用して遠隔地への送金や支払いを行う仕組みを何といいますか。また、この仕組みが異なる国の通貨間で行われる際の通貨の交換比率を何といいますか。 (2022年 岐阜県公立入試 類似)
1. 為替と為替相場                      2. 株価と株価指数                      3. 配当と配当利回り                      4. 利息と金利
- 
- 問2 私たちの経済生活において、貨幣は物々交換の不便さを解消し、スムーズな取引を支える重要な役割を担っています。リングやペンといった商品を購入する際に、貨幣がその代金として支払われることで、財（モノ）やサービスと引き換えられる働きを何と呼びますか。 (2021年 佐賀県公立入試 類似)
1. 価値の尺度                      2. 交換手段                      3. 支払手段                      4. 価値の保存
- 
- 問3 景気が後退している不況期において、日本銀行が世の中の通貨量を調整するために行う「買いオペレーション（公開市場操作）」の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2015年 長崎県公立入試 類似)
1. 日本銀行が政府から直接国債を買い取り、公共事業の予算を増やすこと                      2. 日本銀行が金融機関に国債などを売り、世の中の通貨量を減らすこと                      3. 日本銀行が直接企業に資金を貸し出し、新しい設備投資を強制すること                      4. 日本銀行が金融機関の保有する国債などを買い取り、世の中の通貨量を増やすこと
- 
- 問4 家計が銀行に預金をして受け取る利子を「利子A」、家計が銀行から資金を借りて銀行に支払う利子を「利子B」としたとき、銀行が利益を得て経営を成り立たせるために取られている一般的な手法として、最も適切なものはどれですか。 (2025年 京都府公立入試 類似)
1. 家計から預かった預金を、すべて無利子で他の家計に貸し出す。                      2. 利子Bの利率を、利子Aの利率よりも高く設定する。                      3. 利子Aと利子Bの利率を、常と同じ数値に設定する。                      4. 利子Bの利率を、利子Aの利率よりも低く設定する。
- 
- 問5 景気が過熱して物価が上がり続けるインフレーションの懸念があるとき、日本銀行が行う金融政策とその目的についての説明として、最も適切なものを次の中から選びなさい。 (2020年 岐阜県公立入試 類似)
1. 増税を行うことで、国民の可処分所得を減らし、消費行動を直接抑えることで物価の上昇を止める。                      2. 公共事業を削減することで、政府の支出を抑え、市場の資金流通量を直接減少させる。                      3. 金利を上げることで、企業や個人が資金を借りにくくし、景気を抑制して物価の安定を図る。                      4. 金利を下げることで、市場に出回る貨幣の量を増やし、経済活動をさらに刺激する。
- 
- 問6 日本の中央銀行である日本銀行が、一般の民間銀行に対して資金を貸し出したり、預金を受け入れたりする役割を何と呼びますか。 (2017年 長崎県公立入試 類似)
1. 政府の銀行                      2. 銀行の銀行                      3. 国民の銀行                      4. 発券銀行
- 
- 問7 日本銀行が「政府の銀行」としての役割を果たすときに行う具体的な業務の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 静岡県公立入試 類似)
1. 国が発行する国債に関する事務や、税金などの国庫金の管理を行う。                      2. 全国の家計から預金を集め、それを原資として地方自治体に融資を行う。                      3. 株式会社の株主総会に出席し、企業の経営方針に対して直接的な助言を行う。                      4. 深刻な不況の際に、経営難に陥った全国の工場へ直接運転資金を貸し付ける。
- 
- 問8 キャッシュレス決済の仕組みと通貨の性質について述べた次の文のうち、最も適切なものはどれか。 (2025年 青森県公立入試 類似)
1. キャッシュレス決済が普及すると、通貨の持つ「交換手段」としての機能は失われることになる。                      2. 銀行の預金は、利子を得るための貯蓄手段であり、支払い手段としての通貨の性質は持たない。                      3. キャッシュレス決済で使われる電子データは、日本銀行が発行する現金通貨と同じ法的強制力を持つ。                      4. クレジットカード決済などは、銀行にある預金を通貨のように機能させて支払いを行っている。
- 
- 問9 日本経済において、物価が持続的に下落するデフレーションが進行している時期の経済状況や政策について述べたものとして、正しい記述はどれですか。 (2017年 茨城県公立入試 類似)
1. 需要が供給を大幅に上回っているために物価が下落しており、日本銀行は通貨量を減らすために「売りオペレーション」を実施する。                      2. 物価の下落により貨幣の価値が相対的に上がるが、企業の収益悪化や賃金の低下を招き、さらなる景気の冷え込みにつながりやすい。                      3. 通貨の価値が下がり続ける現象であるため、日本銀行は公開市場操作を通じて市場の通貨量を増やすことで、物価の下落を食い止める。                      4. 物価の下落は消費者の購買力を高めて景気を浮揚させるため、政府は増税を行って市場の通貨量を回収し、経済の安定を図る。
- 
- 問10 個人が資金を運用する手段のうち、銀行などの金融機関が資金の貸し手と借り手の間に入って資金を融通する「間接金融」に該当するものはどれですか。 (2026年 山梨県公立入試 類似)
1. 地方自治体が発行する地方債の購入                      2. 銀行への預金                      3. 企業の株式の購入                      4. ふるさと納税による寄付
- 
- 問11 1990年代後半から2010年代半ばにかけての日本の経済成長率の推移をみると、2008年から2009年にかけて成長率がマイナス5%近くまで急激に落ち込んでいる時期があります。この大きな要因となった出来事として最も適切なものはどれですか。 (2017年 東京都公立入試 類似)
1. 不動産や株式の価格が急落したバブル経済の崩壊による金融機関の破綻                      2. 郵政民営化や道路公団の民営化といった構造改革による公共投資の削減                      3. アメリカ合衆国の証券会社の破綻をきっかけとする世界的な金融危機の発生                      4. 消費税率が5%に引き上げられたことによる国内の個人消費の著しい低迷
- 
- 問12 外国が為替市場において、1ドルを交換するために必要な日本円が150円から100円に変化した状況を想定します。このように他国の通貨に対して「円の価値が高い」状態を何と呼び、この時、10万円をアメリカドルに換えた場合に受け取ることができるドルの額はどれになりますか。 (2026年 三重県公立入試 類似)
1. 円高と呼び、受け取るドルが少なくなる                      2. 円安と呼び、受け取るドルが多くなる                      3. 円高と呼び、受け取るドルが多くなる                      4. 円安と呼び、受け取るドルが少なくなる
- 
- 問13 日本銀行が担う「発券銀行」としての役割と、その目的について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 秋田県公立入試 類似)
1. 民間の銀行が資金不足に陥った際に資金を貸し出し、金融システム全体の混乱を未然に防ぐ。                      2. 日本銀行券を独占的に発行し、景気の状態に合わせて世の中に出回る通貨の量を調整することで、物価の安定を図る。                      3. 企業の活動を支援するために株式を直接発行し、投資家から集めた資金を産業の発展に役立てる。                      4. 国の税金を預かったり、公共事業などの支払いを行ったりすることで、国の資金（国庫金）を安全に管理する。